（別紙）

ツキノワグマによる事故防止のための留意事項

県民への注意喚起について

秋はクマが冬眠を前に食べ物を求めて活発に活動するため、人の生活圏への出没が懸念される時期であり、また、10 月に入り市街地での出没も相次いでいます。加えて、今年はブナの実が並作～豊作の見込みで、クマの食べ物が豊富にあることで冬眠に入る時期が例年よりも遅くなる可能性があります。

つきましては、クマによる人身被害を防ぐため、以下の対策を周知してくださいますようお願いします。

1　基本（人の生活圏・山共通／いつでも・どこでも）の対策

〇鈴やラジオなどの音が出る物を持つ

・クマに聞こえる音を出し、鉢合わせを避けましょう。風の強い日、雨の日、沢や交通量の多い道路沿いなど、音が響きづらい環境では、いつもより音を大きく出しましょう。

2　人の生活圏（市街地、集落など）での対策

〇食べ物は放置せず、管理する・片付ける

・収穫しないカキなどは伐採するか、実を落とす、または枝払いをしましょう。米ぬかや農作物は屋外に放置せず、丈夫な小屋に入れ施錠しましょう。

〇車庫や物置の扉をこまめに閉める

・車庫や物置に食べ物がなくても、クマが入り込む可能性があります。扉はこまめに閉め、施錠しましょう。

〇見通しをよくする

・クマが隠れにくいよう、草を刈り払い、鉢合わせのリスクが低い環境を作りましょう。

〇クマダスで目撃情報をチェックする

・クマを目撃したらクマダスに投稿する、ご近所に知らせるなど、地域で共有できるようにしておきましょう。

※人家周辺など緊急性の高い場所で目撃した際は必ず警察や市町村への通報をお願いします。

3　山（キノコ採り、登山など）での対策

〇複数人で行動する

・複数人でにぎやかに行動し、人の存在をクマに知らせましょう。

〇ゴミは持ち帰る

・クマに人由来の食べ物を学習させてはいけません。クマに荷物を漁られないよう注意しましょう。